

# 共生共創 ～共に生き、共に幸せを創るまち～



戸田安彦町長

令和2年度

## 町政執行方針

2年度の町政執行にあたりましては、町民生活の一層の向上と活気ある豊かなまちへと、町民生活により密着した町政執行とするために、町民の安全・安心を守る取り組みや子どもから高齢者までの健康づくり、若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる取り組みのほか、地域経済の振興、教育環境の充実や地域コミュニティの活性化など、将来に向けた取り組みを推進してまいります。

その実現には、行政・議会・町民の皆さまの総力を結集し、これまで以上に、町民皆さまが幸せを実感できるふるさと「しらおい」へと全身全霊をかけてまいります。

### □ 町政に臨む基本姿勢 □

町政に臨む基本姿勢についてであります。災害に対する住民の安全・安心を守る取り組みや、急激に進展する人口減少や少子高齢化、公共施設の老朽化など、多くの課題が山

積している中、将来にわたり町民の皆さまが安全・安心で快適に暮らすことができるためには、持続可能な行財政運営がなによりも必要であります。

このことから、五つの「わ」を基本とした政策展開を行い、これまで追求してきた多文化共生の理念の下、共に生き、共に幸せをつくるまちづくりを進めてまいります。

一つ目に、豊かな自然と生活の基盤を未来へつなぐ「輪」であります。

人と自然、人と人が共生しながら、確かな生活基盤を持続できるよう、安全・安心で暮らしやすいまちを目指してまいります。

二つ目に、健やかで感謝と思いやりにあふれる人の「和」であります。

お互いを認め合い、協力し合いながら、健康で生き生きと暮らせるよう、笑顔で元気なまちを目指してまいります。

三つ目に、その人らしさを育み、一人ひとりが輝く「我」であります。

誰もが自己実現に向け、個性や能力を最大限に活かせるよう、自分の可能性を開花できるまちを目指してまいります。

四つ目に、地域資源で活力を生み出し、循環させる「環」であります。

優れた地域資源を生かし、地域経済を好循環させ、地域がさらに発展できるよう、自立したまちを目指してまいります。

五つ目に、対話を通してみんなが参加・活躍できる「話」であります。

顔と顔、心と心につながる対話を大切にし、

みんなが主人公になれるよう、町民と行政が一体で創るまちづくりを目指してまいります。以上のように、まちづくりのためには、このまちに住む一人ひとりの町民のために何をやらなければならないのかを考え、公約に掲げた項目の実現を目指し全力を尽くしていく決意であります。

町民の皆さま、議員の皆さまと共に、真剣な議論と対話を通じて、このふるさと「しらおい」が次代に力強く歩みを刻むために、多文化共生の理念のもと、「共に生き、共に幸せを創るまち」の実現を皆さまのご理解とご協力を得ながら積極的に進めてまいります。

## 主要施策の展開

次に、主要施策の展開について申し上げます。

この一年は、ふるさと「しらおい」が未来に向け、確かな歩みを前進させる重要な年と位置付けております。

したがって、2年度の主要施策については、総合計画に示された各施策に基づいて、次の五つの分野により取り組んでまいります。

### (1) 生活・環境

主要施策の第1分野は、「生活・環境」であります。

防災については、有事に備え、防災講座や実践的な防災訓練、自主防災組織などへの支